

第23回クラブスタッフ研修会

第23回クラブスタッフ研修会が9月13日に、84名の参加者のもと、東京都中小企業振興公社秋葉原庁舎において開催されました。

今回、一日を通して、一昨年実施され、クラブ実態調査における各クラブからの統括支部に対する要望の第1位「スクエアダンスの知名度を上げて欲しい」を実現するためには、我々は何をなすべきか？をテーマに、午前中は、S協普及特別委員会 中村禮子氏、同学校・ジュニア普及小委員会 和田勝氏、次世代育成小委員会 関口正夫氏、地域普及小委員会 辻田満氏の各委員長に、それぞれのお立場からスクエアダンスの新しい普及方策と平成27年度実行計画を中心に、具体的事例を交え、わかり易く解説をいただきました。

その後の質疑応答では、参加者から予定時間を超える活発な質問、発言がなされ、この問題に対する関心の高さを垣間見ることが出来ました。

午後からは、午前の講演を受けて、テーマ「クラブとして具体的に取組めること」と題し、パネリストとして、水戸スクエアクラブ 野口鉄郎氏、我孫子スクエアダンスクラブ 石崎善彦氏、西東京スクエアダンスクラブ 小田啓子氏、ベルベットスクエアーズ 地村晴美氏をパネラーにお迎えし、ディスカッションが行われました。

コーディネーター栗坂総務委員の「各クラブ、この様に努力しているにも拘わらず何故、募集効果が現れないと思いますか？」との問いかけに始まり、会場参加者も巻き込んだ活発な討論が繰り広げられ、2時間半という限られた時間内では、とても結論を得るには至らなかったものの、次回へ繋がる極めて有意義な研修会となりました。

